

弘前大学・明治安田生命保険相互会社との「未病に関する共同研究」にかかる
契約締結について

株式会社ミルテル（社長 田原 栄治）は、2018年12月7日付で、国立大学法人弘前大学（学長 佐藤 敬）ならびに明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）と、「未病に関する共同研究」にかかる契約を締結しました。

（各社の概要等は別紙ご参照）

当社は、2012年に起業した広島大学発ベンチャー企業であり、医療機関を介した世界オンリーワンの技術を用いた血液検査による未病検査（テロメアテスト）、「がん」などの疾患の早期発見を促す検査（ミアテスト）の提供を通じて、健康長寿の延伸および医療費削減への貢献を推進しております。

本共同研究での成果をもとに、健康寿命の延伸に貢献すべく、テロメアテストの普及に向けた新たな取組みをめざしてまいります。

1. 共同研究の概要とねらい

（1）未病予測モデルの開発

- ・弘前大学COI（Center Of Innovation）（注1）の「岩木健康増進プロジェクト」（注2）の健康ビッグデータを活用し、これまで抽象的な概念であった「未病の定量化」を進めていきます。
- ・具体的には、健康ビッグデータと株式会社ミルテルの「未病検査（テロメアテスト）」の結果との分析を通じた「健康診断結果から算出可能な未病予測モデル（未病指標）の開発」を行ないます。
- ・これらを通じて、簡易的な未病リスク評価サービスや未病指標に基づくケアサービスの提供、明治安田生命の保険給付範囲や引受範囲の拡大等をめざしてまいります。

（2）未病教育ツールの開発

- ・弘前大学の未病教育の知見と明治安田生命の対面チャネルを組み合わせた「未病教育を通じた改善・予防プログラムの開発」を行ないます。
- ・具体的には、未病改善・疾病予防に資する資料提供と対面でのお声掛けが、お客さまの生活習慣等にどのように影響を与えるかの検証を行ないます。
- ・これらを通じて、明治安田生命の営業職員による、生活習慣病予備群などの未病層の抑制につながる訪問活動サービスの開発等をめざしてまいります。

2. 共同研究講座の開設について

- ・「未病科学研究講座（英語表記：Department of Mibyo Science）」を開設し、疾病予防・早期発見を促進し、未病に関する共同研究を行ないます。
- ・2018年12月7日付で弘前大学大学院医学研究科における「未病科学研究講座」を開設するにあたり、同日、弘前大学にて開講式を執り行ないました。

3. 背景

- ・超高齢社会の日本では、QOL（Quality Of Life：生活の質）向上の観点から、健康上の問題がない状態で日常生活を送る期間である「健康寿命」を延伸するというテーマが大きな注目を集めています。特に「健康にできるだけ近い状態を維持する」または「病気を早期に発見する」ことが、治療に対する患者負担の軽減等につながることから、健康と病気の間概念である「未病」に着目し、疾病の予防・早期発見を促進する様々な取組みが国・地方自治体・企業などで行われています。

（注1）弘前大学COI

- ・革新的イノベーション創出プログラム「COI STREAM」とは、“10年後の理想とする社会”（将来像）からバックキャスト（振り返り）した研究活動を行ない、創出された新しい成果を社会実装させることで大きなイノベーションを起こすために長期間（最大9年間）の研究を支援する文部科学省・JSTのプログラムです。
- ・弘前大学COI（拠点名：「真の社会イノベーションを創出する革新的『健やか力』創造拠点」、拠点長：弘前大学大学院医学研究科社会医学講座 特任教授 中路重之）は、2013年、「COI STREAM」の全国12拠点（現在は18拠点）の一つに採択され、「岩木健康増進プロジェクト」の健康ビッグデータを解析することで、認知症・生活習慣病などの早期発見を可能にし、予防方法の創出と検証を行ない、その成果を社会実装することをめざしています。2016年に行なった全18COI拠点に対する研究開始後3年目の中間評価（第1回中間評価）において、医療・健康分野では最高評価「S」を獲得しました。

（注2）岩木健康増進プロジェクト

- ・弘前大学が青森県弘前市岩木地区で2005年から実施している健康調査。約2,000項目という世界に例のない膨大な検査項目を設けることで、巨大な「健康ビッグデータ」を保有しています。

以上

■弘前大学の概要

団体名	国立大学法人弘前大学
学長	佐藤 敬
公式HP	https://www.hirosaki-u.ac.jp/
主な取組み	弘前大学COIでは、これまで10年以上続けてきた「岩木健康増進プロジェクト」の健康ビッグデータをベースとした予防医療に焦点を充て、研究を進めています。

■明治安田生命保険（相）の概要

団体名	明治安田生命保険相互会社
代表者	執行役社長 根岸 秋男
創業	1881年7月
公式HP	https://www.meijiyasuda.co.jp/index.html
主な取組み	「お客さま」「地域社会」「働く仲間（明治安田生命の従業員）」の健康増進の取組みを継続的に支援するプロジェクト「みんなの健活プロジェクト」（注3）を展開しており、疾病予防や早期発見に資する商品・サービスの開発等に取り組んでいます。

■共同研究講座の概要

講座名	未病科学研究講座（英語表記：Department of Mibyo Science）
メンバー構成	特任教授：中路 重之（弘前大学大学院医学研究科） 教授：井原 一成（弘前大学大学院医学研究科） 教授：伊東 健（弘前大学大学院医学研究科） 助教：沢田 かほり（弘前大学大学院医学研究科）
契約期間	2019年1月1日～2021年12月31日
設置場所	弘前大学大学院医学研究科内（青森県弘前市在府町5）



弘前大学



（注3）みんなの健活プロジェクト

- ・明治安田生命の保険ご加入後の健康維持・改善の『結果』に対してメリット（インセンティブ）を提供する「①商品」と、病気の予防・早期発見のための『プロセス』を支援するご加入者向けの「②サービス」、明治安田生命の保険未加入者を含めた地域社会のお客さまを対象とする「③アクション」の3つの分野で展開するとともに、健康・医療関連データを活用して、明治安田生命の基幹機能の高度化にも取り組むプロジェクトです。
- ・明治安田生命はこのプロジェクトを通じて、「病気にならないため」「病気を早期発見するため」の取組みを支援し、これまでの「病気になったときのため」の保障にとどまらない“新たな価値”の

創造・提供をめざします。

【ご参考】 2018年3月6日リリース「新たな健康増進プロジェクトの始動について」

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2017/pdf/20180306_02.pdf

2018年9月25日リリース「『みんなの健活プロジェクト』の具体的取組みについて」

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180925_01.pdf